年間授業計画 様式例

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科 総合的な探求の時間 科目 英語の探究

教 科： 総合的な探求の時間　　科 目： 英語の探究　　単位数： 1 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ E 組

教科担当者：（ A組：梶原 ）（ B組：梶原 ）（ C組：梶原 ）（ D組：梶原 ）（ E組：梶原 ）

使用教材： （ 読解力と表現力を高めるSDGｓ英語長文-Think, Share, Act- ）

教科 総合的な探求の時間 の目標：

【知識及び技能】探究の過程において，課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，自分で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 英語の探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において，グローバルな話題を通じて諸課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解するようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，SDGｓの視点で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・英語で表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元：Part 1 (Water Crisis, Palm Oil, Plastic Waste) 英文パッセージの内容、論理把握を通して各自の課題探求、発表の参考とする。	地球環境問題に関する英文記事を読み、内容を理解し、パッセージの論理展開を把握する。	【知識・技能】 探究の過程において，課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解している。 【思考・判断・表現】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，SDGｓの視点で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・英語で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとしている。	○	○	○	5
	中間報告	２～４人のグループを作り、地球環境問題についての課題を発表する準備をする。		○	○	○	1
	単元：Part 1 (Refugees, Natural Disasters, Gender Equality) 英文パッセージの内容、論理把握を通して各自の課題探求、発表の参考とする。	地球環境問題に関する英文記事を読み、内容を理解し、パッセージの論理展開を把握する。		○	○	○	5
	発表	地球環境問題の課題について発表する（1グループ5分以内）。		○	○	○	3
2学期	単元：Part 2 (Virtual Water, Sustainable Society) 英文パッセージの内容、論理把握を通して各自の課題探求、発表の参考とする。	国際社会問題に関する英文記事を読み、内容を理解し、パッセージの論理展開を把握する。		○	○	○	5
	中間報告	２～４人のグループを作り、地球環境問題についての課題を発表する準備をする。		○	○	○	1
	単元：Part 2(Refugees in Recent Years, Disaster Reduction) 英文パッセージの内容、論理把握を通して各自の課題探求、発表の参考とする。	国際社会問題に関する英文記事を読み、内容を理解し、パッセージの論理展開を把握する。		○	○	○	5
	発表	地球環境問題の課題について発表する（1グループ5分以内）。		○	○	○	2
	単元：Part 2(Zero Plastic) 英文パッセージの内容、論理把握を通して各自の課題探求、発表の参考とする。	いま私たちにできることに関する英文記事を読み、内容を理解し、パッセージの論理展開を把握する。		○	○	○	2
3学期	単元：Part 2(Gender equality is the top priority of global issues) 英文パッセージの内容、論理把握を通して各自の課題探求、発表の参考とする。	いま私たちにできることに関する英文記事を読み、内容を理解し、パッセージの論理展開を把握する。		○	○	○	4
	振り返り、まとめ、感想						2
							合計 35